



謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本年も職員一同、皆様にご満足いただけるサービスを心がける所存ですので、何とぞ昨年同様のご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



株式会社 銭形企画



Activity Report

今回の旅行は伊勢でちょっと贅沢旅

銭形企画の年末の恒例行事と言えば、「ぜにがた旅行」です。今回の目的地は、三重県の伊勢・志摩方面。参加者の皆さんは、秋ごろから旅行の日を心待ちにされていましたが、元気に当日の朝を迎えられました。早々にバスに乗り込み、デイサービス和（なごみ）を出発！ まずはホテルを目指してのバスの旅です。今回は比較的近場ということもあり、途中でサービスエリアで休憩を挟みながら、のんびりと向かいました。





道中は職員が車内を盛り上げ、賑やかにバスは進みます。昼食を車中で済ませ、後は和気藹々、ホテルに向かうばかりです。

高速道路をひた走りホテルに到着した一行は、とりあえずは部屋に入りゆっくり休憩！荷物をおろしてお茶を一服。そのままお話をしてお過ごす方もあれば、さっそくお土産を物色しに売店に向かう方もいらっしゃいました。ひと段落が着いた後はお楽しみの温泉タイムです！普段のお風呂よりも格段に広い大浴場で、皆さんは一年の疲れを癒しておられました。

温泉の余韻に浸る間もなくいざ出陣。なんととってもこれからの宴会が本番です！円卓に並べられた会席料理に、皆さんはすぐに目が釘付けです。さらに、本場の伊勢海老をしつらえた豪華な船盛りもドーンとお目見え。伊勢海老はまさに堂々たる風格で、今にも動き出しそうでした。

乾杯の合図で宴会がスタート！ビールやジュースなど飲み物を片手に、普段では味わえない豪華な料理の数々を目の前にして、皆さん自然と笑みがこぼれます。お腹も心も満たされ宴会は徐々にヒートアップ！芸達者な職員達による余興や皆さんのいつも以上に力のこもったカラオケなど、会場は一晩中でも盛り上がりそうな勢いでした。

あっという間に時間は過ぎ、まだまだ歌い足りない、飲み足りない・・・、そんな余韻を残して大盛り上がりの宴会はお開き。皆さんには次の日に備えて早めに床に就いて頂きました。



2日目、いよいよ伊勢神宮へ出発！！

2日目、眠い目をこすりながらも朝食をしっかり済ませ、玄関先で記念撮影。今回も全員笑顔の良い写真が撮れました。

ホテルを出発した一行が向かった先は伊勢神宮です。ここからはそれぞれが思い思いの場所へ向かう自由行動。参拝はもちろんのこと、すぐ近くにある『おかげ横丁』で食事をしたり、お土産を買ったりしてゆっくりと旅情を満喫して頂きました。

伊勢神宮周辺の散策が一通り終わると、早いもので今回の旅行も帰路に着く時間です。どことなく名残惜しそうな皆さんをバスに乗せ、目指すは我らが街、京都です。「あれが楽しかったねえ～」、「これがおいしかったねえ～」なんて思い出を語り合いながら一行は旅の出発地点だったデイサービス和（なごみ）に帰って来ました。

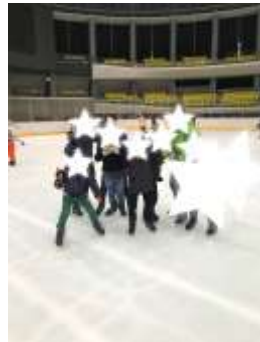
この冬の一泊旅行も無事に終わることができ、皆さんには満足頂けていたら幸いです。これからもずっと続けていきたいこの一大イベント。来年の旅先は何処になるのでしょうか。既に今から楽しみです。ぜひ来年もご参加くださいね！



放課後等デイサービスこまちでは・・・

7月10日に開所してから早くも半年が経ちました。開所当初の雰囲気とは比べ物にならない程に、賑やかな放課後デイサービスとなり毎日児童の笑顔が絶えません。

これまでプログラムについても様々な事に取り組んできました。工作やリトミック、クッキングなど職員も一緒になって楽しく取り組んでいます。また、様々な場所へ外出もしていて、児童はみんなアクティブに活動しています。去年は、太秦映画村、びわ湖子どもの国、アクトパル宇治、スケート、京都駅、ボーリングなどなど一つ一つ語り出すと紙面が全く足りない程です。



ただプログラムを楽しむだけでなく、SST（ソーシャルスキルトレーニング）も欠かさず行っています。楽しむことや学ぶこと、今まで行ってきたすべてが結びついて児童それぞれの自信やすこやかな成長に繋がっているという確信を実感しています。

こまちでは、この他にも様々なイベントも実施しており、ハロウィンパーティーやクリスマス会も行いました。ハロウィンパーティーでは、「ピニャータ」や、テレビ番組の「逃走中」に扮して「リアルハンターごっこ」をしたり、クリスマス会では、キャンドルサービスや自分たちで作るセルフパフェ、ビンゴゲーム大会などをしたりして、どちらも大盛り上がりでした。



開所してから目まぐるしく過ぎ去った半年でしたが、皆様のご理解とご協力があったからこそ、ここまで早期に事業を形づくることことができ、また活動に専念することができたのだと思います。これからも今まで以上に楽しくアクティブに活動していきたいと思っておりますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



Column

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、みなさんはどんなお正月を過ごされましたでしょうか？ うちのご利用者さんの中には、家族とわいわい過ごされたという方、寝正月を決め込んだという方、はたまた、お餅を食べ過ぎたという方など様々いらっしゃいました。ちなみに私はというと、例年どおり完全に飲み過ぎ、食べ過ぎのお正月でした（笑）。



ピンポンパンポ〜ン！ 突然ですが、「一年の計は元旦にあり」ということで、元日に私が定めた今年一年の抱負をここで発表させていただきます。それは、「目標を立てること」です。「何じゃそれ、まだ何も決まってへんやんか?!」と思われた方もいらっしゃると思いますが、私はこれまでお恥ずかしながら、平々凡々、ダラダラと、何となく一年一年を過ごしてきてしまいました。新年の初めに何かをやろうと意気込んでも、つい月日に流されてフェイドアウト・・・、そんな半生だったように感じます。昨秋の或る



日のたそがれ時、私はそのことにふと気づき、「これはどげんかせんといかん！」と、九州男児風に猛省しました。そして、「来年こそは目標を立てよう！」と考えた次第です。

その日から私は試しに小さな目標を立てて実践してみることにしました。例えば、早起きをするとか、1日に1回は善いことをするとか、野菜を残さないとか・・・。これ

が案外気持ちイイ！ これを積み重ねていけば来年はよい年になるかも?! っということで、「目標を立てる」を私の今年の抱負にしたわけです。

しかし、この話をある上司にしたところ、意外にも「馬鹿もの〜!!」と叱られました。「君もいい歳なんだから、持つべきは目標ではなく、目的と使命感だろう!」というのが上司の答えでした。振り返ると介護の仕事に就いて今年でもう8年目。それなりに見えてきたものもあれば、まだまだ見えないものも沢山あるというのが今の私の到達点だと思います。上司に叱られトホホと頂垂れながら、「一年の計は元旦にあり」という言葉を改めてインターネットで調べてみると、ある言葉に辿り着きました。それは、「一生の計は勤にあり」。つまりは、一生の良し悪しはきちんと仕事をする事で決まるという意味のようです。上司がこの言葉を知っていたのかは分かりませんが、要はこのことが言いたかったのだろうと妙に腑に落ちた感じがしました。仕事始め早々、「これはまっこと気張らんといかん!」とまたもや自分の浅はかさを九州男児風に猛省する一方で、正月からよい言葉に出会い、今年は一歩前進できそうな予感がする私がいいます。みなさんも新年にあたり色々な抱負を掲げていらっしゃると思いますが、今年がよい一年になることに期待してがんばりましょう!



(執筆：田村 祐樹)

『銭形通信 Vol.35 冬号』

発行元：(株) 銭形企画 〒600-8357 京都市下京区黒門通五条下る柿本町 594 番地 33

TEL：075-353-4880 (代) FAX：075-353-4891 E-mail：mail@zenigata-kikaku.jp

編集：高田 暁仁 (たかだ あきひと) 一条 和美 (いちじょう かずみ) 福井 一夫 (ふくい かずお)